

タヒチヌイトラベル発



2013年9月20日発信

イアオラナ！現地旅行社タヒチヌイトラベルが発信する、タヒチのプチ情報です。

みなさまこんにちは！スタッフAです。

さて、こちらのプチ情報でも繰り返しお伝えしてきた FIFA ビーチサッカーワールドカップ 2013 in Tahiti が開幕しました！連日、パペーテ市内トアタスタジアムで熱戦が繰り広げられています。

この大会には世界各地の予選を勝ち抜いた 16 カ国の代表チームが参加しています。予選は各 4 チームの 4 グループに別れての総当たり戦。各グループ上位 2 チームが決勝トーナメントに進出します。今はその予選の真っ最中。気になる日本代表は D グループ（ロシア、パラグアイ、コートジボワール、日本）に入っています。

日本初戦は 9 月 18 日。2011 年の前回大会覇者、ディフェンディング・チャンピオンのロシアが相手でした。

試合は 12 分 x 3 ペリオド。第一ペリオドは王者ロシアを相手に一步も引かず、満員の観客から喝采を浴びるほどの立ち上がりを見せた日本でしたが、第二ペリオド、一瞬の隙を突かれて立て続けに 2 ゴール奪われます。

勝負の第三ペリオドで早々に 1 点を返し反撃ムードに場内が沸きましたが、さすがは王者ロシア。安定感のあるボールさばきで日本にチャンスを与えず、また立て続けに 2 得点を奪うとそのまま試合終了。

結果は 1-4 と負けてしまいました。

後がなくなった日本、第二戦の 9 月 20 日（つい先ほどです！）。相手は初戦でコートジボワール相手に 10-6 と攻撃的な試合で勝利を収めたパラグアイです。今日は朝から雲行きが怪しく、どんよりとした一日となりました。

初戦と同じように順調な立ち上がりを見せる日本。なんとなく初戦の雰囲気似ているな…と不安を感じ始めたその時！日本が綺麗にシュートを決めて先制します。そして波に乗った日本は追加点を奪って第一ペリオドを終えます。

続く第二ペリオドでも勢いは止まらず、さらに 1 点を追加して 3-0 とリードを広げます。が、ここからパラグアイの反撃が始まります。後半に入って運動量の落ちた日本選手を抜いてパラグアイの選手がフリーになる場面が多く、危ない！と思っていたら 1 点返されてしまいました。

第三ペリオド。ここでも日本選手の動きは戻らず、ゴールキーパーの好セーブとゴールポストに助けられ、なんとか失点を防ぐ展開。あまりに興奮したラモス監督がイエローカードを受ける場面もありながら、選手は耐えました！そのまま逃げ切り、3-1 で勝利を収めました！

これで予選リーグの行方は分からなくなりました。予選最終戦は 9 月 22 日 16 時、日本時間 23 日午前 11 時開始です。日本でもテレビ中継があるようなので、タヒチの熱気を是非感じてみてください。



日本対ロシア戦の様子、満員のスタジアム